

大学の枠を飛び越えた分野横断型の講義、地球のダイナミクスを感じる
巡検、専門・学年に関係なく集まる人々。学び、議論し、体験する。
様々な背景知識、価値観をもつ人との交流を通じて、地球科学について
理解を深めたい。

今回のテーマは山岳地域。地形・氷河・生態系・・・山岳地域を
取り巻く環境は、海岸部や平野部とどのように異なるのだろうか。
山岳地域ならではの自然現象について、一緒に考えよう。



地球の教室

～高山環境の形成とそこに生きる動植物たち
-日本の屋根、北アルプスで学ぶ-～ **2018**

応募期間

6月25日(月)～7月22日(日)まで

※人数に達し次第募集終了

参加費 ※宿泊費・食費込

15,000円

(交通費は自己負担)



応募方法

地球の教室HPにて

<http://chikyunokyoushitsu2017.jimdo.com>

平成30年

8 / 18.19.20
(土) (日) (月)

参加学生
社会人
募集中

年齢・職業・専門分野
一切不問

2泊3日

18日(土)

松本青年の家

第1講 山を勉強する前に、知っておきたい地球のこと

講師：山田桂 信州大学

第2講 中部山岳の基盤岩の形成作用、山岳地域の重力による変形

講師：大塚勉 信州大学

第3講 巡検のための事前講義

講師：高橋康 信州大学

19日(日)

上高地

地質巡検 in 上高地 ～上高地形成と槍・穂高カルデラについて～

案内者：高橋康 信州大学

20日(月)

松本青年の家

第4講 ライチョウの保全 -ライチョウ飼育の歴史と生息域外保全について-

講師：宮野典夫 大町山岳博物館

第5講 白馬の高山植物の保全 -現地での活動と植物園による域外保全-

講師：坪井勇人 白馬五竜高山植物園

第6講 日本の現存氷河とその特性

講師：富山県立山カルデラ砂防博物館 職員

